現在計画　C		—	—	—	—	—	295,912	297,934
B－A又はC－A		△ 7,832	△ 9,821	△ 984	6,601	34,057	21,426	0
資金不足額	2,913,900	2,634,431	2,363,034	2,065,611	1,763,544	1,433,771	1,116,433	—

備考　「現在計画　C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

年度 / 資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）		平成25年度（第５年度）		平成26年度（第６年度）		平成30年度（第10年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	2,933.9	2,854.7	3,320.5	2,555.4	3,117.3	2,230.2	2,503.2	1,908.3	2,448.0	1,586.1	2,024.7	1,263.7	1,170.1	—

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・なし

11　健全化法第十八条第１項の規定による報告の概要

北海道夕張市　財政再生計画実施状況報告（概要）

1　計画と具体的な措置の状況

⑴　事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況

○　主な歳出削減項目

人件費	職員数の維持、一般職及び特別職給与の削減並びに副市長を設置しないこと等を実施。
物件費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行を実施。
維持補修費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行を実施。
扶助費	市単独事業は高齢者や教育活動への給付に限り実施。
補助費等	各種補助金などについて真に必要なものに限定して実施。
投資的経費	市営住宅、汚泥再生処理センターの建設や老朽市営住宅、不用公共施設の除却など真に必要な事業に限定して実施。
公債費	計画どおり償還を行うとともに、地方債償還や北海道市町村振興基金貸付金償還のための減債基金への積立を実施。
他会計繰出金	経営改善や収入の適正化等の取組状況を踏まえ、計画に基づく繰出しを実施。

※当該年度までの累積実績額：17,396百万円）
（うち一般財源相当額：15,883百万円）

⑵　地方税その他の収入の増徴に関する状況

計画どおり合理的な計画徴収に努めた結果、市税の徴収率が向上した。

※当該年度までの累積実績額：204百万円）
（うち一般財源相当額：204百万円）

⑶　地方税その他の収入で滞納に係るものの徴収に関する状況

現年分の滞納者への対応を重視し、滞納繰越の発生を抑制するため、催告書を速やかに送付するとともに、生活再建や家計の改善を支援するため、ファイナンシャルプランナーによる無料相談を実施し、滞納原因の解消につなげるなど、適正で効率的な滞納整理に努めるとともに、督促に応じない悪質滞納者には法的措置に着手した。

※当該年度までの累積実績額：43百万円）
（うち一般財源相当額：43百万円）